多治見市
土砂災害・洪水ハザードマップ

お問い合わせ先
多治見市 Tajimi City 危機管理課
〒507-8703
岐阜県多治見市日ノ出町2丁目15番地
TEL（0572）22-1111（代表）
https://www.city.tajimi.lg.jp/

令和6年度版

監修：岐阜大学 教授 高木朋義

根本小学校区版

災害について知ろう

●土砂災害（特別）警戒区域…土砂災害により被害のおそれのある箇所の地形や土地利用状況などの基礎調査を基に県が指定した区域を表示しています。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）
土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）
土砂災害が発生した場合に、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域。

●土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ
前兆現象
- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけにひび割れが見える
- がけから水がわき出ている

雨などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。
突然起きるため、人家を襲うと逃げ遅れる人も多い。

土石流
前兆現象
- 雨は降り続いているのに、川の水が減る
- 川の流れが濁り流木が混ざっている
- 山なりがする

山や川底のどろや土砂が、雨などによって、一気に押し流される現象。
時速 20 ～ 40km/h で一瞬のうちに人家などを壊滅させてしまう。

地すべり
前兆現象
- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す

土地の一部あるいは全部が地下水などによってゆっくりと下方向にすべる現象。
動く土の量が多いため、広範囲に影響がおよぶ。
地すべりは雨が上がった後に発生する事があります。地すべりが起こりやすい所に住む方は、雨が上がった後も注意しましょう。

●水害（外水氾濫）…川の水が堤防を乗り越えたり、堤防が壊れて街の中にながれこんだりすることで起きる浸水被害

洪水浸水想定区域（浸水する深さ）
- 20.0m以上
- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満（2階の屋根以上）
- 3.0～5.0m未満（2 階部分まで）
- 0.5～3.0m未満（1 階部分まで）
- 0～0.5m未満

自宅の高さに応じて区域外への避難が必要です。

家屋倒壊等氾濫想定区域
（早期に区域外への避難が必要です。）
●氾濫流
流速が早いため、木造家屋は倒壊する恐れがあります。
●河岸侵食
地面が削られ家屋は建物ごと崩落する恐れがあります。

避難情報と行動について知ろう

警戒レベル	避難情報	市民のみなさんがとる行動	気象情報	水位情報	河川の水位
5	緊急安全確保	命の危険、ただちに安全確保！	大雨特別警報	氾濫発生情報	氾濫発生
⇦ 警戒レベル4までに必ず避難！！ ⇦					
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	氾濫危険水位 いつ氾濫してもおかしくない危険な状態
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	警 報	氾濫警戒情報	避難判断水位 一定時間後に氾濫の危険がある状態
2		自らの避難行動を確認	注意報	氾濫注意情報	氾濫注意水位 水位の上昇が見込まれる状態
1		災害の心構えを高める	早期注意情報		水防団待機水位 水防団が水防活動の準備を始める目安
					平常時の水位

高 ↑ 危険度 ↓ 低

※自分の命を守れるのは自分自身です。市からの避難情報を待たず、早めに避難してください。
※天気は急変するため、避難情報は、警戒レベル 1 ～ 5 の順番で発令されるとは限りません。

情報を収集しよう

災害に関する情報は、テレビ・ラジオ・広報車の他に以下の方法で伝達を行います。

多治見市からの情報

多治見市公式アカウント	市から市民の生活を支える情報をLINEにてお知らせします。
多治見市防災アプリ	スマートフォン向けの防災アプリです。 インストールは QR コードから（iPhone 版／Android 版）
多治見市緊急メール	防災行政無線で放送する気象情報、避難情報等をメールにてお知らせします。 登録は QR コードから（スマホ向け登録用／スマホ以外登録用）
テレホンガイド防災無線	防災行政無線の放送内容を聞くことができます。 フリーダイヤル 0120 - 311714（たいいちいいよん）
FM PiPi	災害時に災害対策本部からの防災情報を放送します。 周波数：76.3MHz
おりべチャンネル	地デジ 12ch に合わせて、リモコンの d ボタンを押すと防災チャンネルを視聴できます。

国や岐阜県からの情報

気象庁 HP	気象情報、キキクル https://www.jma.go.jp/bosai
岐阜県総合防災ポータル	避難情報、避難所開設状況 https://gifu-bousai.my.salesforce-sites.com
岐阜県川の防災情報	河川の水位、カメラ画像 https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp
ぎふ土砂災害警戒情報ポータル	土砂災害危険度、雨量情報 https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp

避難について考えよう

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。
災害の危険性が高まった時に、自分や家族の命を守れるよう、事前に自宅や周辺の危険箇所ととるべき行動を確認しておきましょう。

市が指定した避難所への立退き避難

安全な親戚・知人宅への立退き避難
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

安全なホテル・旅館への立退き避難
通常は宿泊料が必要です。事前に料金を確認しましょう。

屋内安全確保
ハザードマップなどで「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

「3つの条件」
①土砂災害（特別）警戒 区域や洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも居室が高い
③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが3日以上ある

わが家の避難情報を整理しよう

1. 避難マップを作成しよう

次の手順にしたがって、自分の避難先（安全な場所）と避難経路をきめ、自分だけの「避難マップ」を作成しよう。

1 自宅が安全か確認しましょう。
- 自宅に「○」をつけましょう。
- 地図の着色を見て、土砂災害や水害がどの程度危険か確認しましょう。

2 自分や家族を守るのに必要となる避難先をきめましょう。
- 自宅で安全が確保できない場合、土砂災害や水害の危険が無い、もしくは危険が少ない避難先を選び「○」をつけましょう。

3 一緒に避難する方の自宅を確認しましょう。
- 声を掛ける方や高齢者、身体の不自由な方など、一緒に避難する必要がある方の自宅に「△」をつけましょう。

4 安全な避難経路を確認しましょう。
- 自宅から、一緒に避難する必要がある方の自宅等を経由して、避難先まで行く道順を「→」で記入しましょう。

●次のような危険箇所がないかチェックして、安全なルートを見つけておきましょう。歩いて確認しておくと効果的です。
□砂利やすい道路　□高齢者らが避難しづらい坂道や階段　□温のない側溝　□土砂崩れが起きそうな場所　□川の近くのルート　□倒れそうなブロック塀や建物
●どうしても避難経路が危険箇所を通ることになってしまう時は、身動きがとれなくなる前に、早め早めの避難を心がけましょう。

わが家の避難先	徒歩で　分 / 車で　分
一緒に避難する人	連絡先

2. 何を持って避難する？

避難生活で必要なものを記入します。大きさ、重さなど、自分で本当に持てるかを事前に確認します。
避難の際に両手が使えるよう、リュックなど背負えるものに準備しましょう。

家で備えておくもの　推奨：1週間　最低：3日分
- □飲料水　1日1人3リットルを目安
- □食料品　レトルト食品、アルファ化米、缶詰、インスタントラーメン、お菓子、パンンス栄養食など　※乳児がいる家庭は、粉ミルク、離乳食など
- □衛生用品　ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、救急箱、マスク、生理用品、携帯トイレ、体温計、殺菌スプレーなど　※乳児がいる家庭は、紙おむつ、おしゃぶりなど
- □生活用品　マッチ、ろうそく、カセットコンロ、ガスボンベ、給水用ポリタンク、懐中電灯、乾電池、軍手、ゴミ袋など

非常用持ち出し品
- □飲料水
- □非常食　カップ麺、缶詰など
- □貴重品　現金（小銭を多めに）、預金通帳、印鑑、保険証・免許証のコピー
- □衛生用品　救急箱、薬、マスク、ウェットティッシュ、替えの下着、生理用品など
- □生活用品　懐中電灯、ラジオ、タオル、寝袋、乾電池、携帯電話の充電器、ヘルメット、雨具など　※季節により、カイロ、蚊取り線香など

POINT ローリングストック
普段自宅で利用しているものを少しず多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足す方法を活用しよう。
rolling stock　備える　消費する　補充する

3. 避難するときは

避難の心得
① 避難は早めに行う。
② 火元を確かめ、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切る。
③ 荷物は最小限に。
④ 外出中の家族には連絡メモを。
⑤ 避難は基本的に徒歩で。
⑥ お年寄りや子どもの手はしっかり握って。
⑦ ご近所さんに声をかけよう。
⑧ 避難時は、狭い道、地下歩道、塀ぎわ、川べりなどは避ける。

避難するときの服装
非常持出品はリュックサックで
ヘルメットや防災ずきんで頭を保護
化繊より木綿製品を着用
軍手を着用
長袖、長ズボンで
靴は底の厚い履きなれたもの

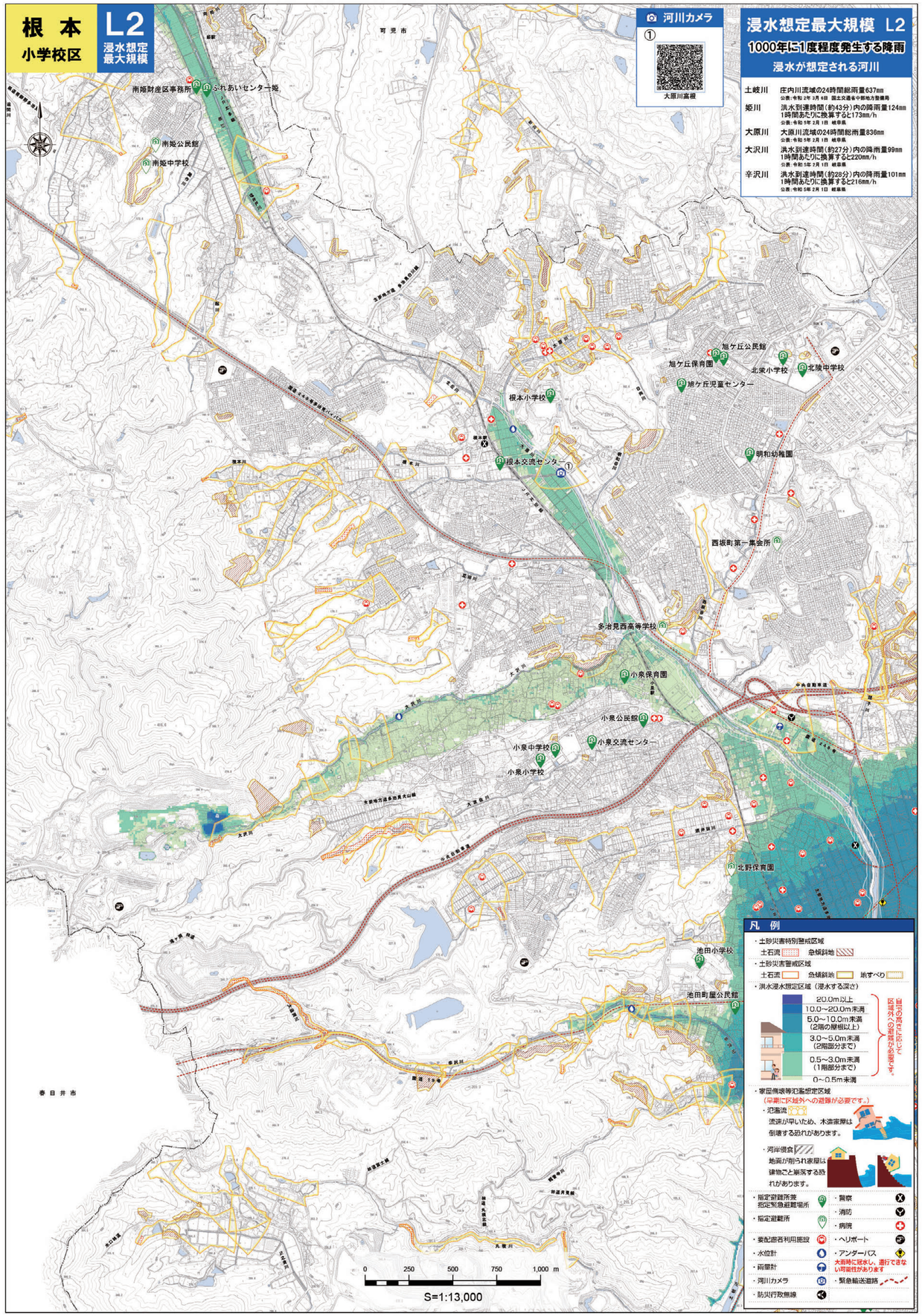
4. 避難のタイミング（マイタイムライン）

基本は、早め早めの避難です。避難にはさまざまなパターンがあり、外に出るより自宅にいる方が安全な場合もあります。
いつ避難を開始し、いつまでに完了するか、どこから情報を得るか等家族で決めて必要な内容を書き込もう。

気象情報	注意報	警 報	土砂災害警戒情報	大雨特別警報
水位情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
避難情報		レベル3（高齢者等避難）	レベル4（全員避難）	レベル5
		高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保

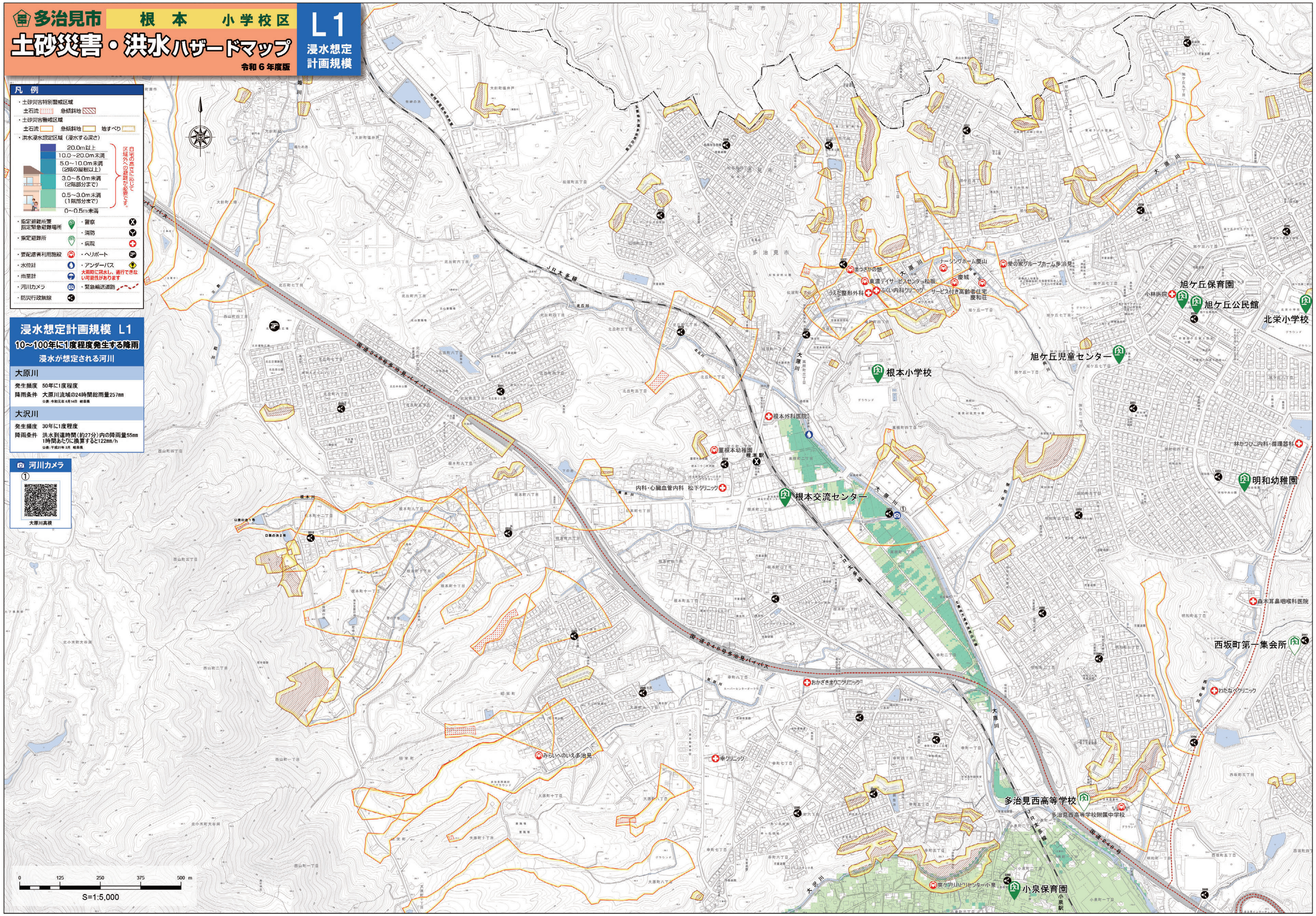
いつ何をする？					
日中の避難	数日前	3日前	2日前	1日前	当日
	（例）避難準備を始める		（例）避難開始		（例）避難完了
夜間の避難	（例）避難準備を始める		（例）避難開始		（例）避難完了

レベル5になる前に必ず避難を完了しましょう



多治見市　根本　小学校区

土砂災害・洪水ハザードマップ

令和６年度版

L1
浸水想定
計画規模